

ラフカディオ・ハーン

## 小泉八雲没後120周年記念事業

# 《新作怪談》大募集

松江はものがたりのふるさと、神代の昔から、人々は語り伝え、読みついで、心おだやかに暮らしてきました。戦国時代には尼子と毛利が戦い、武勇を誇る夜咄しの数々が生まれました。江戸時代、城のある町では、武家も町人も、情緒ゆたかなおもしろくて、情けこまやかな民話、怪談を語り、老いも若きも幼子も楽しむ夜がありました。明治時代、ラフカディオ・ハーン＝小泉八雲は、セツ夫人の協力で、それらを書き取り、文学作品として世界にひろめました。

小泉八雲が『怪談』を書いて120年が過ぎ、この語りの町・松江に、新しい「怪談」を待望する声、しきりです。

### 21世紀の新たな怪談を楽しみたい！ 出でよ、新たな〈小泉八雲〉！

読んで楽しい、語っておもしろい、人間味あふれる「新作怪談」を募ります。

ファンタジー、ホラーなど書き方は自由です。ただし、単なる恐怖小説、妖怪物語ではない、ラフカディオ・ハーン＝小泉八雲の作品のような人間愛に支えられた作品を求めます。

なお、これは小泉八雲没後120周年記念事業の一環として行なわれます。

### 要項

- ・枚数 本文、400字詰原稿用紙3枚（1200字）。適当な字詰めでワープロにて打出したもので可とします。手書きの原稿は楷書で願います。別紙に、題名、氏名または筆名。そして、住所、連絡先の電話番号を明記してください。筆名の場合は本名もお書きください。応募は一人一点、未発表の新作に限ります。
- ・締切 令和6年5月31日。消印有効。  
作品の返却はいたしません。コピーを取り残してください。
- ・宛先 〒690-8540 松江市末次町86 松江市役所内 文化振興課内  
松江市文化協会  
「湖都松江」編集部《新作怪談》係 電話0852-25-9521
- ・選考 「湖都松江」編集部《新作怪談》選考委員会。  
選考にあたっては厳正に審査します。選考経過は発表をもって行い、問い合わせには応じません。
- ・賞 優秀作8篇に国産の高級万年筆を贈ります。他に編集部の規程による作品掲載料を支払います。
- ・発表 「湖都松江」第48号（令和6年9月末発行）。また、秋に表彰式を行う予定です。
- ・資格 プロフェッショナル、アマチュアを問いません。

なお、著作に関しての権利は、《新作怪談》選考委員会に帰属します。  
また、作者各人の作品集に収録の際の制約はありません。

「湖都松江」編集部《新作怪談》係